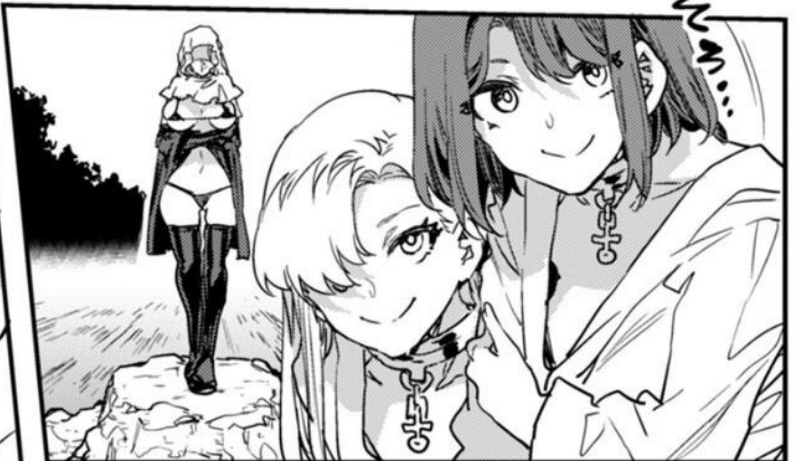


梵能寺を訪れて
一週間



優斗達の修行は
なおも続いていた



話題超沸騰
単行本
①～④巻
絶賛発売中
!!!!!!!

次世代カードゲームバトルホビー

ラブスレイヴ

LUVSLAVE

第31話 『試練! 優斗の修行と咲鬼の葛藤!』

えいつ!

超過酷!!!

強烈な精神攻撃が優斗達に襲いかかる!!!



水龍 敬

みずりゅう けい



流石にこの程度では
平静を保てるように
なってきましたか……

ではこれなら
どうでしょう？



ウェア
装着！

キョンシー・オーガ
SP800 DP800

渡性人マタタビ
SP1200 DP600

女王蜂ビービッチ
SP500 DP700



そして……

サキユバサイズ
悪魔化!

毒蜂淫蟲
ピースティンガー
SP1000 DP1400

デモニアック・オーガ
SP1600 DP1600

黒の
カード……!!

吐精邪鬼マタタビ
SP2400 DP1200

サキユバサイズ
悪魔化!

毒蜂淫蟲
ピースティンガー
SP1000 DP1400

そして……

デモニアック・オーガ
SP1600 DP1600

黒の
カード……!!

吐精邪鬼マタタビ
SP2400 DP1200

おいおい
比丘尼……

アレは
大丈夫なんか？

ホウ……

いまは私の幼力で
中和してきますので
黒のカードに
心を蝕まれることは
ありません

しかし！

カードの力で
増幅された
彼女達の淫力は

目を合わせるだけで
並のマスターなら
正気を失わせる程！







ハハハ

まだまだ修行が足りませんね



それは

この修行を通じて貴方が何を学ぶか次第……



けほっ

比丘尼……こんなことで本当に強くなれるんでしょうか



どう違うんだらう……？

よいですか
梵能寺の教えでは
人には三つの欲求があると
言われています
すなわち
性欲
肉欲
繁殖欲です



己の欲を律するのではなくただそこから目を逸らすだけでは

淫力に打ち克つことなどできません



ご覧なさい



あの石は

かつて川の流れを
二分するほどの
大きな岩でした

しかし
長い年月を経て

今ではあんなに
小さな石に
なったのです



激しい流れは
どんな大岩をも
いずれ砕きましょう

ですが



流れに身を任せる
魚を砕くことは
できません

幼力とは

淫力に抗ったり
抑えたりする
力ではない

むしろ

淫力を超えた
先にこそ
あるのです

淫力を超えた
……先……





オイ
比丘尼
ちよつと
いいか



このあたりなら
いいか...



咲鬼様……と
申されましたね
……何用
でしょうか





ハアツ……
……ハア……!!

やはり…

淫力の抑制が
できないのですね

ハアツ……
ハア……ツ……

優斗の傍に
いるうちは
マシだがな……

ちよつと離れると
この有様だ……



アンタなら……
もうわかってると
思うが……

オレは最近まで
黒のカードに
支配されていた

ダークゼゲンに
忠誠を誓って……

マスターである
優斗を裏切ったんだ

黒のカードに
操られてる間……

本当に気持ち
良かったんだ……

自分が自分じゃ
ないみたいで

全能感と快感に
脳が焼かれてる
みてえだった……

正気に戻った
今でもまだ

あの時の快感を
味わいたって
気持ち

オレの中に
ないわけじゃ
ないんだ……

だけど……
オレはもう

アイツ
優斗のことを
裏切りたく
ない……!!

二度と……!!





……貴女に
必要なのは

淫力に負けない
ようにする修行

では……
ありません

淫力も幼力も
それ自体は
あくまで力……

そこに善も悪も
ないのです



……オレに
足りないもの……



貴女にまだ
足りないもの……

貴女にとって
本当に
必要なもの……

そのことに
気づかなければ

どんな修行も
無意味でしょう



……できるかよ
そんなこと

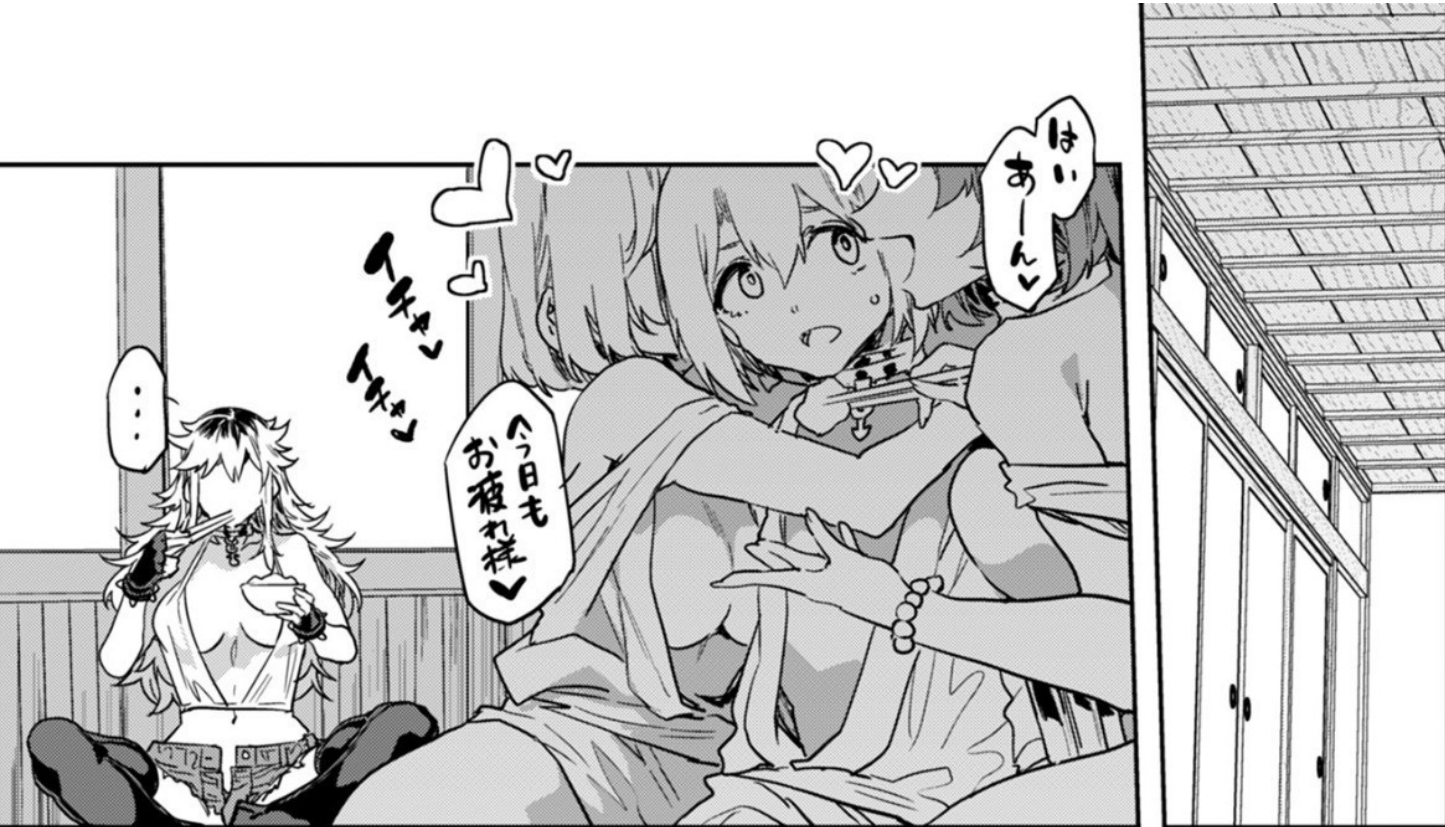
……恥ずかしい

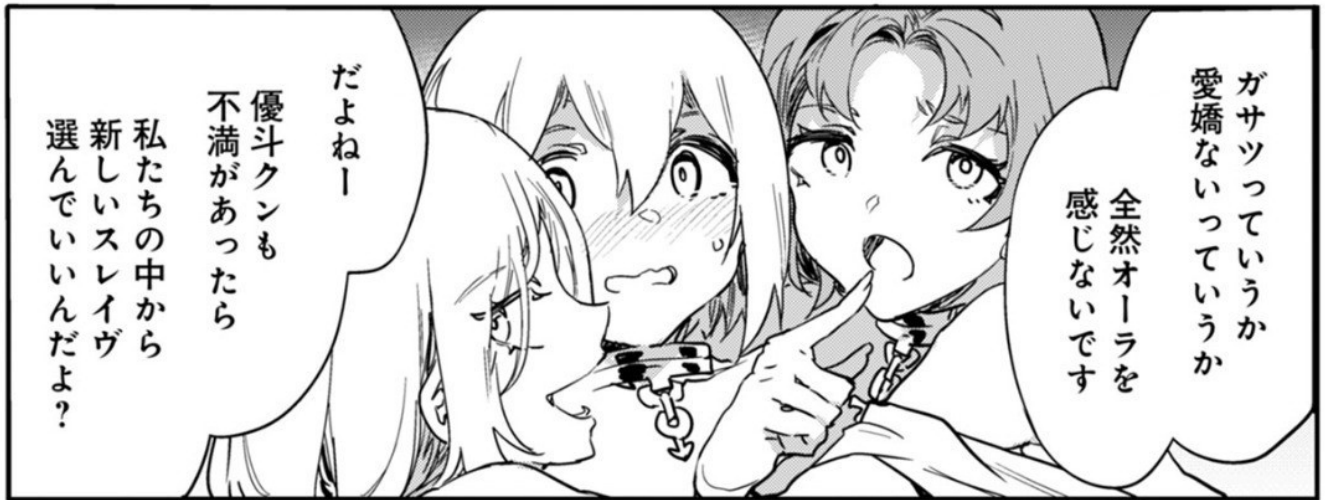


一つヒントを
与えるなら……

貴女の抱える
その不安……

それを素直に
マスターに
伝えてみなさい











黒のカードに
魅了された……

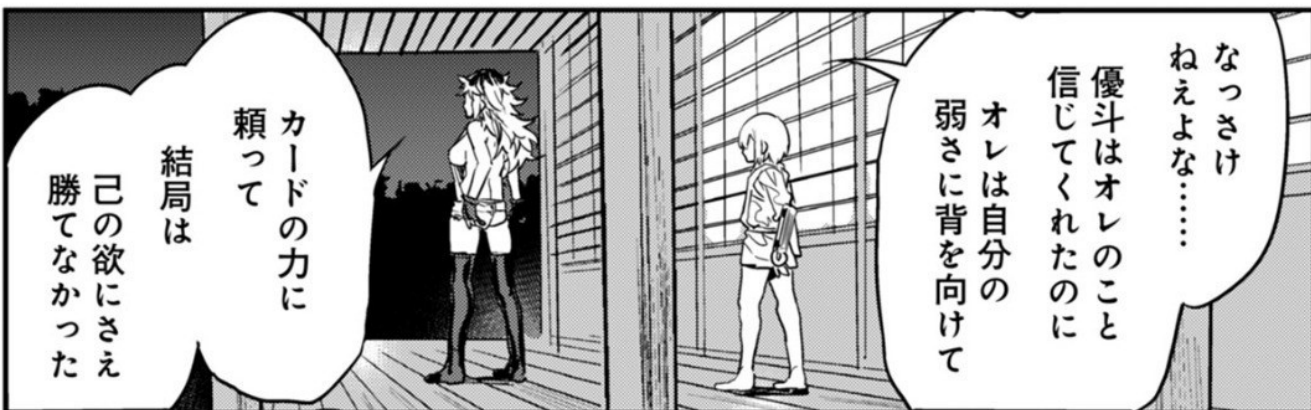
そして
オレ自身の
実力のなさを
カードの力で
補おうとして……



見てたよ
正気を
失ってはいたけど
ちゃんと覚えてる



優斗
お前は
洗脳されたメガ姉が
誘惑してきても
断つたろ
オレのことを
信じるって……



カードの力に
頼って
結局は
己の欲にさえ
勝てなかった

なっさけ
ねえよな……
優斗はオレのこと
信じてくれたのに
オレは自分の
弱さに背を向けて

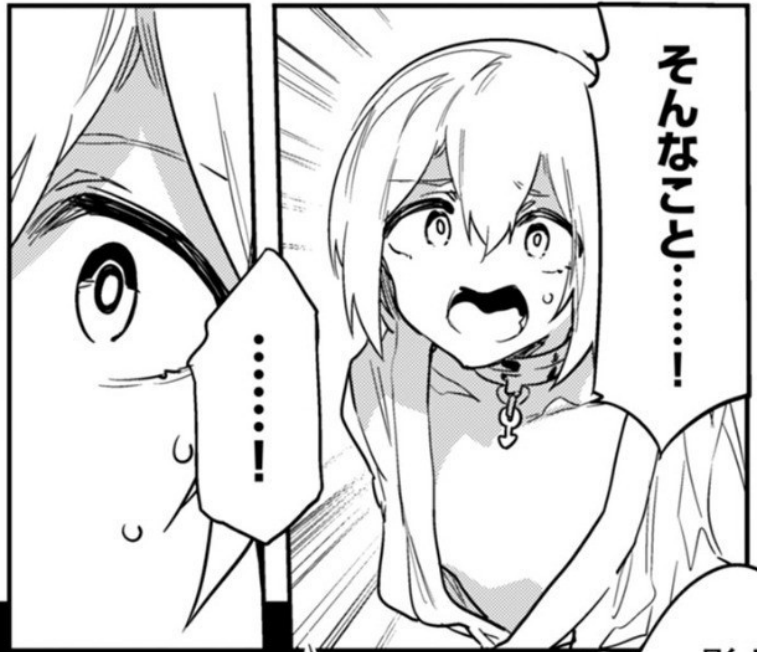


……こんな
オレが
優斗のスレイヴに
相応しいわけ
ないんだ

アイツらの
言う通り
オレが
足手まといだと
思ったら
他の女を
スレイヴに……



……怖いんだよ
オレ……



そんなこと……!



そう思うのが
怖くて……!



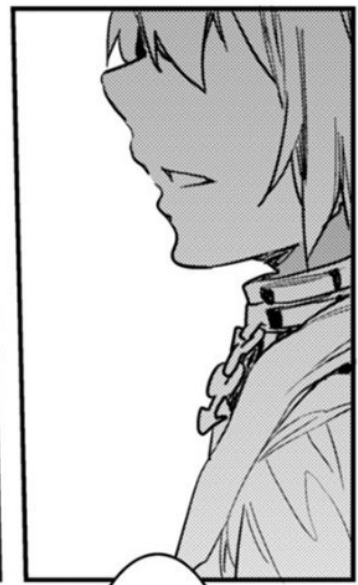
黒のカードの
影響とはいえ……
優斗を
裏切ったのは
間違いなく

オレ自身が
オレの意思で
したこと……

こんなオレじゃ……
優斗の力になれない
優斗のスレイヴで
いる資格がない

お
お
お





一度信じると
決めたんだから
最後まで
信じるよ



そうしたら
またこうやって
待ってるよ

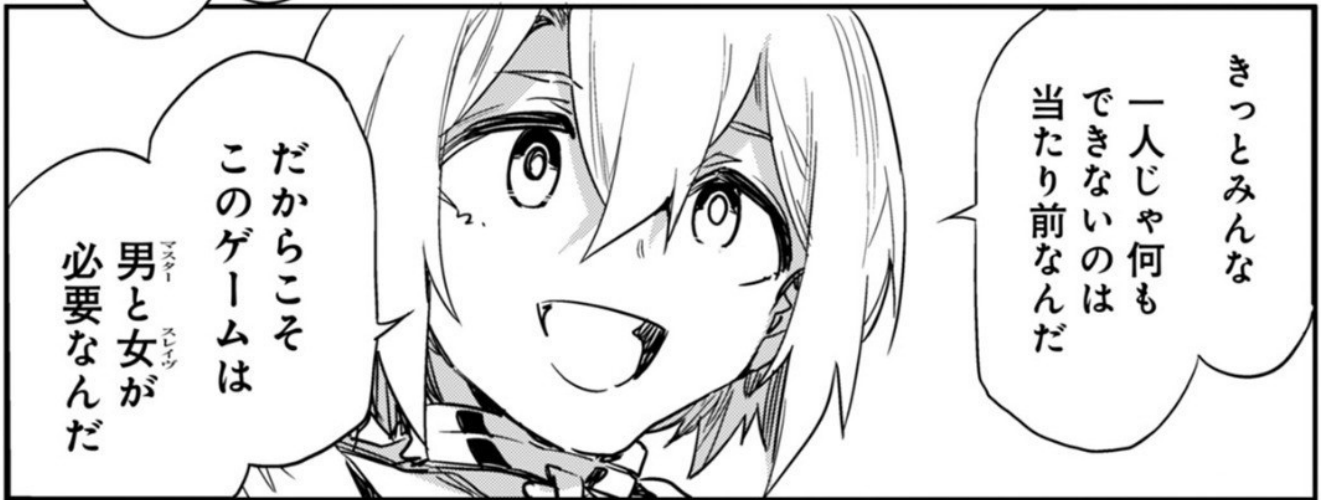
咲鬼のこと



頼ってくれて
いいんだよ
ボクだって
咲鬼に頼ってる

一人じゃ何も
できないのは
ボクの方だよ

だからボクは
咲鬼の
心の準備が
できるまで
いつまでも
待ってる



きっとみんな
一人じゃ何も
できないのは
当たり前なんだ

だからこそ
このゲームは
男メンズと女レディースが
必要なんだ



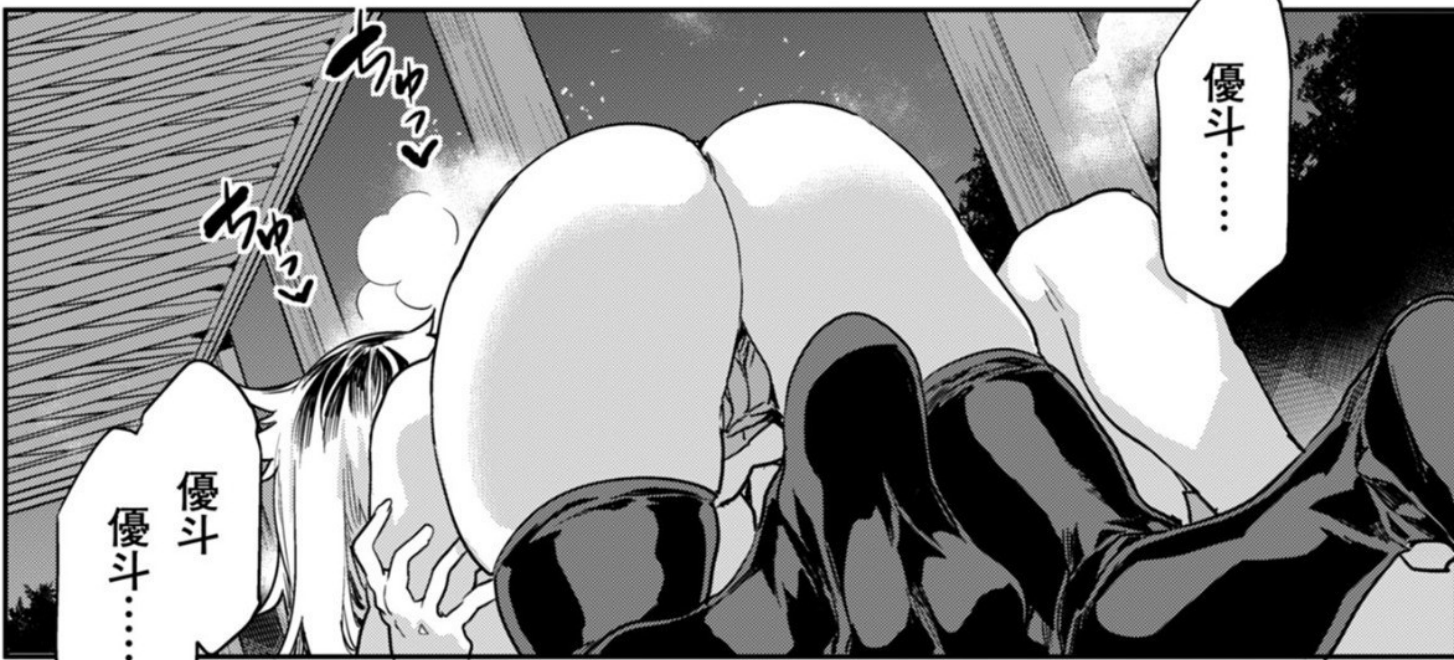
……なんて
それは
考えすぎ
かな……



男と女が
お互いに
足りない部分ピースを
埋め合う……

それがきつと
ラブスレイヴを
通じて
ボク達が
学んでいくこと
なんだと思う





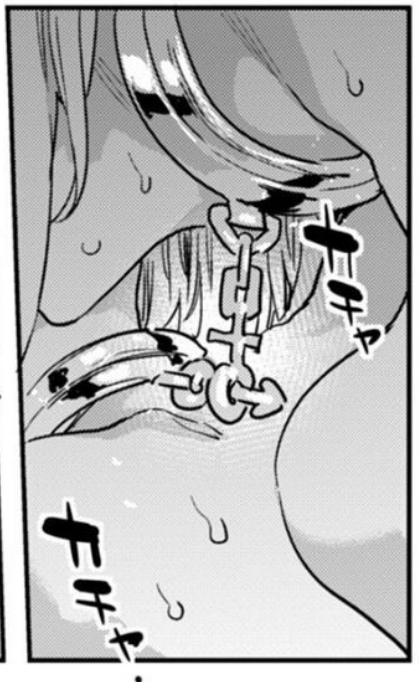
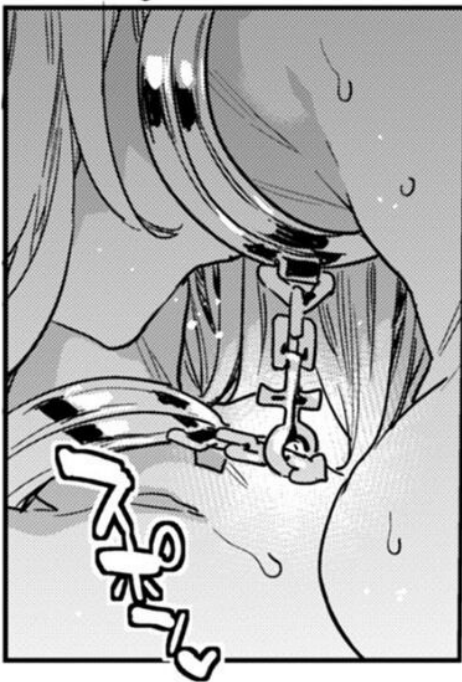
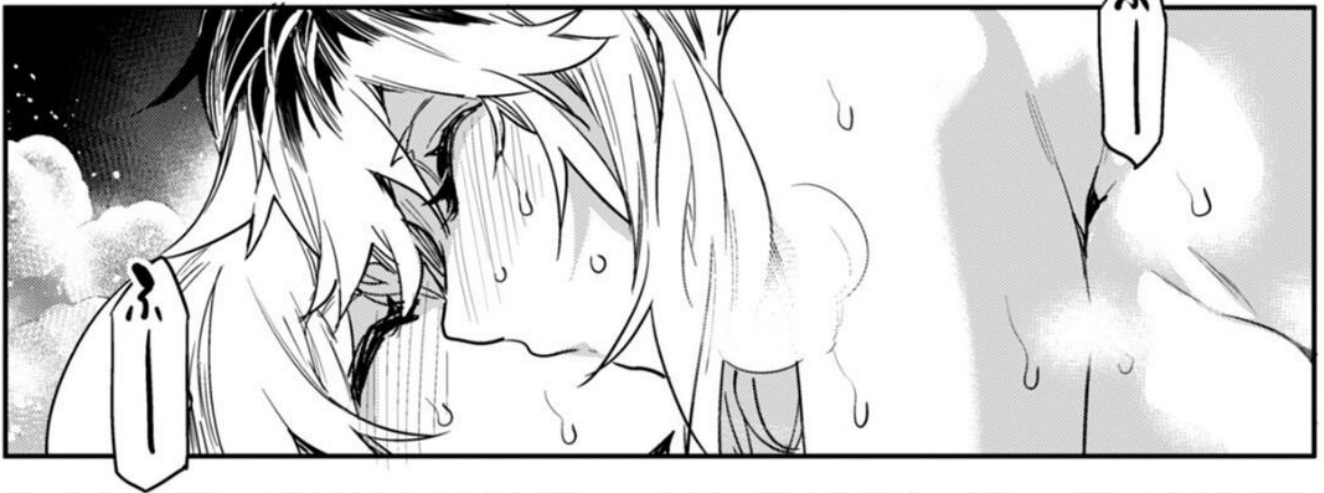
優斗
優斗……!



しょう
優斗
しょう



咲鬼……
ここじゃ
人が……





流れ込んでくる……

優斗の種が

優斗の魂が



そうだと埋め合おう

オレに足りないものを

優斗に埋めて貰おう



ああもう

怖くない



よろしい

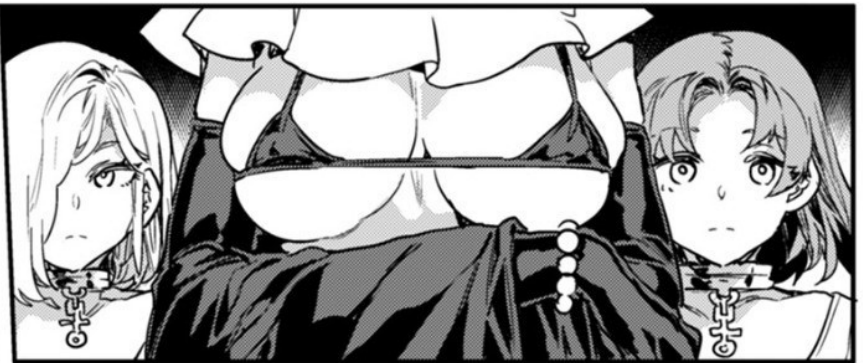
お二人の
絆の力

たしかに拝見
いたしました

うわっ!!



.....!
あんたら.....



これから始まる
過酷な試練.....

それを
乗り越えるに
値するか
どうかを.....



お許しください
咲鬼様

先程は
比丘尼様の
命により

貴女の心を
確かめさせて
もらいました

次回、本当の特訓が始まる!!?

咲鬼様
貴女に課せられた
試練の準備……

いまこそ
整いました

いざ
参りましょう!

この梵能寺に
代々伝えられる……
スレイヴの
試練の場へ!!